

第 16 回統計科学セミナーのお知らせ

統計科学研究部門第 16 回統計科学セミナーを下記内容で開催いたします。

講演者： 坂巻 顕太郎 氏（横浜市立大学 データサイエンス推進センター）
題目： 一般化ペアワイズ比較を用いた治療効果の評価
日時： 2022 年 11 月 25 日（金）16:10–17:40
場所： オンライン開催

概要

治療効果の評価するために、生存時間と有害事象などの複数の評価項目を用いることがある。その際、それぞれの評価項目に対する治療効果の評価するのではなく、複数の評価項目を総合的に評価する方法を用いることができる。近年、Net Benefit や Win Ratio といった総合的な治療効果の指標ががん領域や循環器領域の医学系研究で利用されている。これらは一般化ペアワイズ比較に基づく指標として整理できる。一般化ペアワイズ比較は、新治療と標準治療を比較するランダム化比較試験の場合、各群から 1 人ずつをランダムに選んでできるペアにおける勝ち負けを評価する方法といえる。勝ち負けの基準を定義する際に、複数の評価項目には臨床的な優先順位がある、生存時間はある閾値 τ 以上長いときに当該の治療が勝ったと考える、などの条件を考慮することも可能である。Net Benefit や Win Ratio は、一般には U 統計量を用いて推定されるが、生存時間が打ち切りを含む場合などの推定方法や統計量の性質には議論がある。本セミナーでは、一般化ペアワイズ比較を用いる統計手法とその応用について発表する。

- 共催：東京理科大学データサイエンスセンター
- 研究部門メンバー関係者以外からのご参加の場合、下記問い合わせ先もしくは部門所属の方にご連絡いただくと幸いです

東京理科大学総合研究院統計科学部門

問い合わせ先（世話人）

寒水 孝司（sozu[at mark]rs.tus.ac.jp）

篠崎 智大（shinozaki[at mark]rs.tus.ac.jp）

[at mark]→@ にご変更ください